



医療法人 丸岡医院 院長 田中栄一

千葉県市川市生まれ。山形大学医学部、同大学院卒(医学博士)。産科婦人科、内科はもとより、東洋医学(漢方治療)、心療内科にも精通。今年4月から、丸岡医院で女性内科、漢方外来(東洋医学外来)、心療内科を担当している。

漢方治療は「テーラーメイド医療」!

漢方が得意とする主な病気と症状



そのほか、虚弱体質や慢性疲労、めまい、頻尿などの症状にも。

田中院長の
女性外来へ
ようこそ+

多くの女性が、人知れず体の不調に悩んでいます。「どうしたらいいの?」そんな声に、丸岡医院の田中栄一院長がお答えします。

vol.2
漢方治療
の話



「最近、なんだか体がだるくて…。漢方がいいと聞いたのですが。」
女性に多い「なんとなく体がだるい」「疲れが抜けない」といった不定愁訴の症状は、漢方治療の得意とするところです。
漢方治療は、中国から伝わった医学が日本で独自に発展したもので、植物や鉱物などの生薬を組み合わせたさまざまな「漢方薬」をその人の体質に合わせて処方します。
丸岡医院では13年前に漢方外来を開設しましたが、漢方治療を希望する患者さんの7〜8割は女性なんですよ。

「体質に合わせては?」
例えば、体力や病気に対する抵抗力などのことです。ひとくちに風邪といっても、人によつてかかり方が違いますよね? 西洋医学は病気に対して同じ薬を使いますが、漢方治療は体質に応じて薬を使い分けます。
漢方治療では体質のことを「証」といって、医師が証を見極める「随証治療」を行います。ひとりひとり異なるので、ある種の「テーラーメイド医療」とも言えるのです。
「医師が処方する漢方薬は、一般薬局などのものと違うんですか?」
医院で処方するのは、顆粒や細粒状に飲みやすい漢方製剤がほとんどで、148種類の漢方薬に健康保険が適用されます。「一般薬局でもいろいろな漢方薬が販売されていますが、こちらは健康保険は使えません。」
「具体的には、どんな診察をするんでしょうか?」
「四診」といって、医師が五感を駆使して診察します。顔色や舌の様子を見たり、声の大きさを聞いたり、脈やお腹に触れたり。特に、患者さんの体質を聞き出す「問診」が重要になってきます。
漢方が治すのは、病気でなく患者さんの体質です。私は日本東洋医学会認定の「漢方専門医」として、漢方治療のみならず養生法もお伝えしています。体調に関してのお悩みの方は、漢方外来の受診をお勧めします。

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30 ~12:30	○	○※	○	○	○	○
午後2:30 ~5:30	○	○※	○	/	○	/

休診日/日曜日・祝祭日
※火曜日は婦人科・女性内科・心療内科・漢方外来は休診

平成28年4月より
女性外来を
開設しました

女性のための「かかりつけ医」として、女性のヘルスケアをトータルに診ることを主眼にしています。

診療科目/内科 婦人科
消化器内科 循環器内科 女性内科
漢方内科 心療内科

医療法人 丸岡医院

酒田市松原南15-1 Tel.0234-23-8166 http://www.maruoka.or.jp/